

◆イクメン・イクボス企業賞

所在地：安城市

業種：製造業

(自動車部品の製造・販売)

従業員数：26,569名

アイシン・エイ・ダブリュ株式会社

1 姿勢・方針

- 「多様な人材が働きやすく、一人ひとりが生き生き働ける働き方改革の推進」と方針を掲げ、人材育成部が中心となって社内の意識変革のための施策、人材育成・教育活動による啓蒙を推進

2 イクメン（男性従業員の育児参画）の取組

- これから産休・育休を取得する人に向けた「産休前セミナー」や育休からの復帰に備えるための「復帰前セミナー」、「復帰後セミナー」を実施し、男性社員に参加を促すことや管理職へセミナー情報の展開することによって、育児休業に対する理解を進めつつ、キャリア支援を実施
- 「産休&育休ガイド」や「産休・育休からの復職ガイド」を作成し、希望者・管理職への配付、及び社内ポータルサイトへ掲載を行うとともに、ダイバーシティニュースを発行し、育児休業者の悩みや葛藤を配信することによって、仕事と育児の両立に関する情報を展開するとともに、理解を促進
- 男性の育児休業の取得実績（過去3年間、括弧内は取得期間）
2016年度：10名（1ヵ月未満：4名、1ヵ月：2名、3～6ヵ月：3名、1年以上：1名）
2017年度：14名（1ヵ月未満：3名、1～3ヵ月：7名、3～6ヵ月：4名）
2018年度：20名（1ヵ月未満：10名、1～3ヵ月：7名、3～6ヵ月：3名）

3 イクボス（部下のワーク・ライフ・バランスを支援する管理職等の育成）の取組

- 約500名の全グループマネージャーを対象に「イクボス塾」を実施。男女や職種に関係なく、部下のキャリアと人生を共に考えながら、組織マネジメントできる管理職の育成に着手。参加者はそれぞれの「なりたいイクボス像」を描きつつ、アクションプランを設定して、自身と職場の課題や対策を議論・検討し、職場で実践することで自己の成長と職場改善を促進
- 「イクボス共有会」を開催して、ダイバーシティマネジメントの事例を社員に向けて発信

4 その他

- 年10回程度「リーダーシップフォーラム」を開催し、イクメン・イクボスに関することに限らず、多様な人材が生き活きと活躍できる職場にするための困り事等をテーマとして取り上げ、従業員同士で共有・理解促進を行う機会を提供